

DLM3000 ファームウェア バージョンアップ手順書

1. 概要

ファームウェアをバージョンアップする手順を説明します。

2. 注意事項

現在のバージョンは

UTIL キー -> Overview ソフトキー -> System Overview ソフトキー

で表示される Overview/Setup Information ダイアログの Firmware Version で確認してください。

バージョンアップの所要時間は最長で 5 分ほどです。

バージョンアップ中に電源を切らないでください。故障の原因となります。

成功・失敗のどちらで終了しても、自動で再起動を行いますので、再起動が完了するまでお待ちください。

「電源を入れる」操作と「電源を切る」操作はフロントパネルの電源スイッチで行ってください。

バージョンアップに成功すると設定が初期化されます。必要に応じて設定を外部のストレージに保存し、成功後に読み込んでください。また、内蔵ストレージのファイルが消えることはありませんが、万一に備えて外部のストレージにバックアップしておくことをお勧めします。

バージョンアップに失敗した場合はもとのバージョンのままです。設定も元のままです。なので、そのまま使用できます。

3. バージョンアップ手順

外部 USB ストレージを使用してバージョンアップする方法と、内蔵ストレージを使用してバージョンアップする方法があります。

3-1. 外部 USB ストレージを使用したバージョンアップ

- ① ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、内容物を確認してください。
read_me_JP.pdf : 本文書、バージョンアップ手順書です。
dlm3000.dat : ファームウェアを納めたファイルです。
- ② USB ストレージのルートディレクトリに dlm3000.dat をコピーします。
DLM3000 の前面、背面のどちらかの USB ポートにこの USB ストレージを取り付けます。これ以外の USB ストレージは取り外してください。
- ③ 本体の電源が入っている場合は、電源を切ります。ソフトキー 1 とソフトキー 3 を同時に押しながら、電源を入れてください(図 1 参照)。
- ④ 図 2 のように黄色のメッセージが画面左上に表示され始めたらソフトキー 1 とソフトキー 3 を離して構いません。
図 3 が画面に表示された場合、ファームウェアのバージョンアップが開始されておらず、通常の起動となっています。波形画面が表示されるまで待った後、電源を切り、④の手順をやり直してください。
- ⑤ 図 2 の画面左側には進捗が表示されます。最長で 5 分程度の時間を要します。バージョンアップが成功・失敗のどちらで終了しても自動で再起動しますので、再起動するまでお待ちください。
- ⑥ これ以降の手順は「3-3. バージョンアップ結果の確認」を参照してください。

3-2. 内蔵ストレージを使用したバージョンアップ

- ① ダウンロードした ZIP ファイルを解凍し、内容物を確認してください。
read_me_JP.pdf : 本文書、バージョンアップ手順書です。
dlm3000.dat : ファームウェアを納めたファイルです。
- ② 本体を起動し、内蔵ストレージ(Flash_Mem)のルートディレクトリに dlm3000.dat をコピーします。
FTP サーバ機能、ネットドライブ機能を使用してネットワーク経由でコピーできます。
また、USB ストレージを使用してコピーすることも可能です。各機能の詳細は製品の IM を参照してください。
- ③ 本体の電源を切ります。ソフトキー 1 とソフトキー 5 を同時に押しながら、電源を入れてください(図 1 参照)。
- ④ 図 2 のように黄色のメッセージが画面左上に表示され始めたらソフトキー 1 とソフトキー 5 を離して構いません。図 3 が画面に表示された場合、ファームウェアのバージョンアップが開始されておらず、通常起動となっています。波形画面が表示されるまで待った後、電源を切り、④の手順をやり直してください。
- ⑤ 図 2 の画面左側には進捗が表示されます。最長で 5 分程度の時間を要します。バージョンアップが成功・失敗のどちらで終了しても自動で再起動しますので、再起動するまでお待ちください。
- ⑥ これ以降の手順は「3-3. バージョンアップ結果の確認」を参照してください。



図 1 バージョンアップで使用するキー

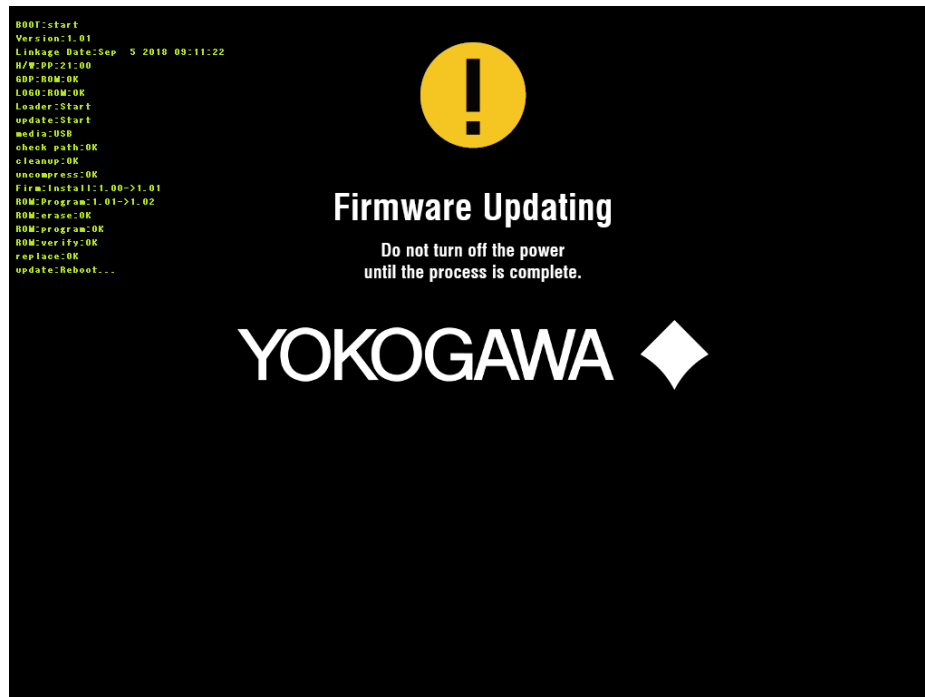


図 2 バージョンアップ中の表示



図 3 通常起動中の表示(バージョンアップを開始しなかった場合)

3-3. バージョンアップ結果の確認

再起動後にバージョンアップの結果(図 4、図 5、図 6 のいずれか)が表示されます。

図 4 が表示された場合はバージョンアップ成功です。バックアップしたファイルがある場合は必要に応じて書き戻して使用してください。

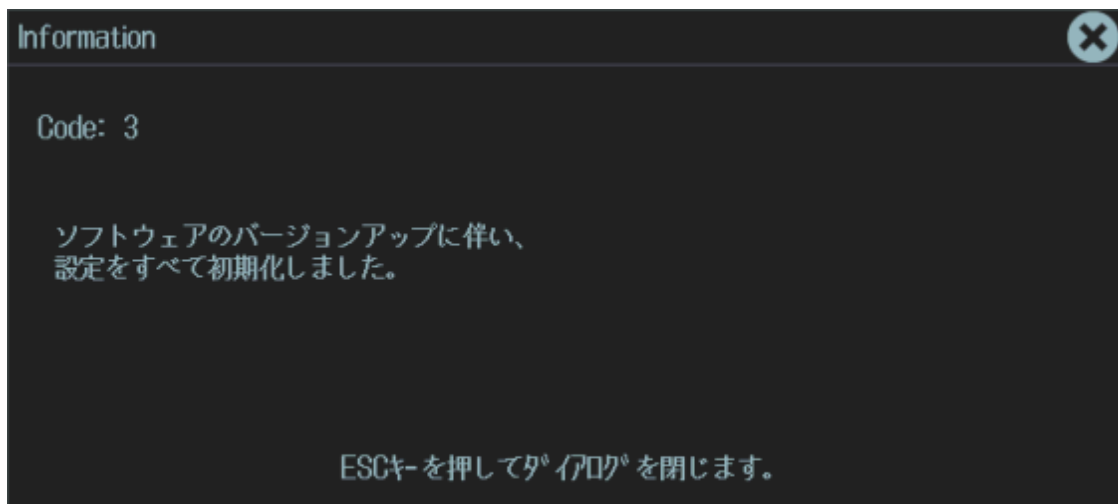


図 4 バージョンアップ成功

図 5 が表示された場合はバージョンアップ失敗です。バージョンと設定はもとのままです。再度バージョンアップを試みる場合は使用する dlm3000.dat が最新であるか確認してください。

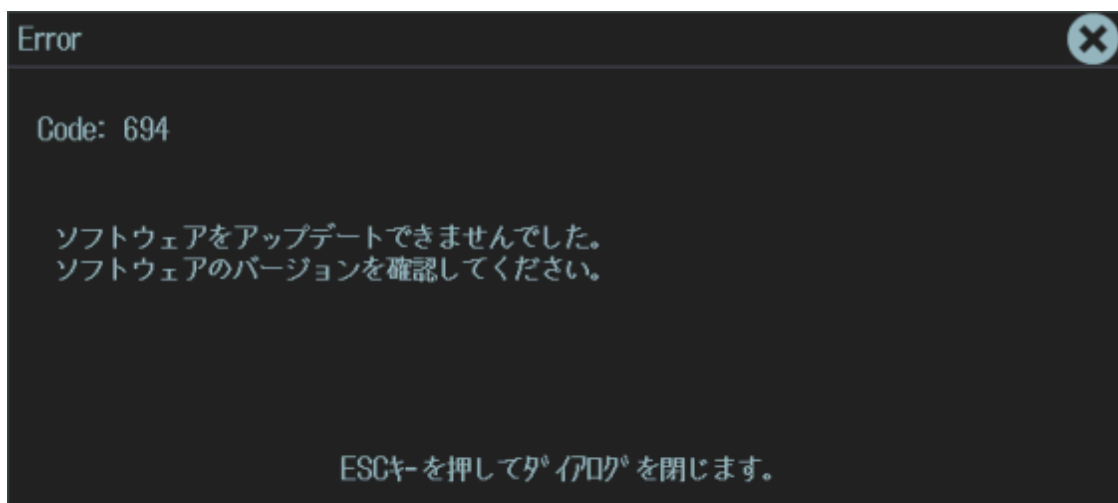


図 5 バージョンアップ失敗 (既に最新)

図 6 が表示された場合はバージョンアップ失敗です。バージョンと設定はもとのままです。再度バージョンアップを試みる場合は入手した dlm3000.dat が適切であるか確認してください。また、USB ストレージを使用してバージョンアップをした場合は USB ストレージを別の物に交換することも検討してください。

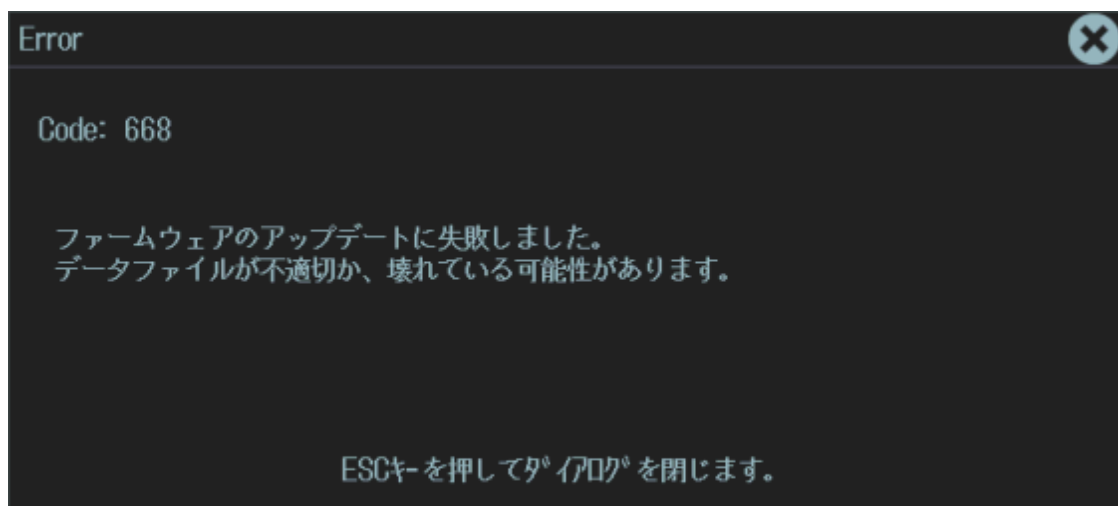


図 6 バージョンアップ失敗 (“dlm3000.dat”が異常)